区分	住民基本台帳人口	歳出額A	実 質 収 支	人 件 費 B	人件費率(B/A)	(参考) 14年度人件費率
15年度	32,213人	9,317,403千円	651,040千円	2,802,259千円	30.1%	29.9%

(注)人件費には、特別職に支給される給料、報酬等を含む。人口はH16.3.31現在。

## (2)職員給与費の状況(普通会計予算)

区分	職員数A		給	· 費		一人当たり給与費
		給 料	職員手当	期末·勤勉手当	計 B	(B/A)
16年度	273人	1,148,901千円	434,185千円	520,201千円	2,103,287千円	7,704千円
16年度	(4人)	(8,808千円)	(1,400千円)	(1,996千円)	(12,204千円)	(3,051千円)

- (注) ]
- 1 職員手当には退職手当を含みません。 2 給与費は当初予算に計上された額です。
  - ( )内は、再任用短時間勤務職員で、273人には含まれません。

#### (3)職員の平均給料月額及び平均年齢の状況(平成16年4月1日現在)

D	4	一般行	<b></b>	技能党	分務 職
	分	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
葉山	町	367,200円	43歳10月	306,400円	44歳2月

## (4)職員の初任給の状況(平成16年4月1日現在)

区分								葉	山	ĦJ									Ξ	<u> </u>				
			73		大	学	卒	短	大	卒	高	校	卒	大	学	卒	Ι	大	学	卒	Π	高	校	卒
_	般	行	政	職	1	184,400	)		170,700	)		148,500	)		179,	800			170,	700		1	34,40	0

### (5)職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(平成16年4月1日現在)

	区			分		経験年数10年以上15年未満	経験年数15年以上20年未満	経験年数20年以上25年未満
		éП.	大	学	卒	303,900円	366,900円	400,000円
一行	政	般職	短	大	卒	281,800円	一 円	— 円
1,,	以	49%	高	校	卒	280,300円	325,400円	367,700円

## (6)一般行政職の級別職員数の状況(平成16年4月1日現在)

	Σ	<u>x</u> 5.	}		1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	計
標	準的	かな職者	務内署	容	主事補	主 事	主 任	主 査	課長補佐·係長	課長代理	課長	部長	同
職		員	<del>2</del>	数	0人	7人	17人	27人 (1人)	60人	8人	24人	5人	148人
構		成	j	比	0.0%	4.7%	11.5%	18.2% (100%)	40.5%	5.4%	16.2%	3.4%	100.0% (100%)
前	年	の構	成」	比	1.3%	7.9%	15.1%	11.2%	40.8%	5.9%	14.5%	3.3%	100.0%

( )内は、再任用短時間勤務職員で、各上段の数には含まれません。

### (7)職員手当の状況(15年度支給割合実績)

		区	分			-	葉山			玉	
						区分	期末手当	勤勉手当	区分	期末手当	勤勉手当
						6月期	1.55 月分	0.7 月分	6月期	1.55 月分	0.7 月分
期	末	勤	勉	手	当	12月期	1.45 月分	0.7 月分	12月期	1.45 月分	0.7 月分
						計	3.0 月分	1.4 月分	計	3.0 月分	1.4 月分
						職制上の段階、職	(務の級等による加	算措置があります	職制上の段階、職	務の級等による加	算措置があります
						区分	自己都合	定 年	区分	自己都合	定年·勧奨
						勤続20年	21.0 月分	28.0875月分	勤続20年	21.0 月分	28.0875月分
						勤続25年	33.75 月分	43.3350月分	勤続25年	33.75 月分	43.3350月分
退		職	手		当	勤続35年	47.5 月分	60.9900月分	勤続35年	47.5 月分	60.9900月分
		4 <b>4</b> %	7		=	最高限度額	60.0 月分	60.9900月分	最高限度額	60.0 月分	60.9900月分
						1人当たり	該当者なし	20,848千円			
						平均支給額	(前年度に退職した	全職種の職員平均額)			
						退職時特別	昇給 20年勤	続1号	退職時特別	早給 20年勤	続1号

\*退職手当の支給率は、県内3市17町1村8一部事務組合で構成する退職手当組合の条例によるものです。

職・技術職・保育士・保健師・現業職 消防職など二九二人 ビス向上と町づくりを目指して、 日現在) の職員が働いています。 (平成十六年四 事務 月

町では、

住

民の皆さんのため

0)

サ

]

問合せ ます

総務課

の内線三一二・三一三

与等につ れ らの町職員に支給されている給 いて、 その概要をお知らせし

集

		区		分			葉山町
= あ て ツ	支系	合 対	† §	录	地	域	全地域
調整手当(平成16年度予算)	支		給			率	10%
(   城10千皮 ] 弄)	支絲	分対	象	職	員	数	294人
	1人	当たり	平 <sup>‡</sup>	匀支	給年	額	463千円

	区	分	予	算	額	職員 1 人当たり平均予算年額
時間外勤務手当	16年度		86,	951-	F円	296千円
	15年	度	87,	098=	f円	292千円

				区分	葉山町
1				配偶者	14,600円
- 1	扶養	手	当	配偶者以外の扶養親族のうち2人まで(1人につき)	7,300円
- 1	J/\ _D&	,	_	配偶者のいない職員の扶養親族のうち1人	11,600円
1				その他の扶養親族(1人につき)	5,500円
				扶養親族のうち16歳から22歳までの子(1人につき)	プラス 5,000円
				住 居	29,300円
				通  勤  手  当	全額支給

	区	分	全 職 種
	職員に占める手当支給	職員の割合	43.5%
特殊勤務手当	支給対象職員1人当た	つ平均支給年額	39千円
(平成15年度予算)	手当の種類		16種
	代表的な手当の名称		巨転業務手当
	(額、人員の多いもの)	変則勤務手当、年末年	F始勤務手当

#### (8)特別職の報酬等

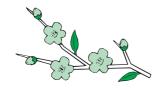
区	分		月	額		区	分		月	額
<b></b>	議	長	499,0	000円	#+ DU 100	町		長	915,0	000円
議員報酬	副調	帳長	430,0	000円	特別職   給 料	助		役	740,0	000円
+IXH/II	議	員	400,0	000円	NLI 15	収力	(役·教	育長	699,0	000円

## (9)職員数の状況

(各年4月1日現在)

				部			門			職員数		対前年	
				טם							平成16年	平成15年	増減数
						係	議			会	4	4	0
_				政 係を除	関 <del>(</del> <)		総	務	企	画	51	53	△2
							税			務	14	14	0
							労			働	0	1	Δ]
	舟		行				農	林	水	産	2	2	0
	(	福祉	関係				商		_		2	2	0
							土			木	34	34	0
										//		(1)	△]
							小				107	110	△3
							۱,۲			計		(1)	△1
							民			生	24	24	0
福	祉						衛			生	47	48	Δ]
			-	関		係	1年」			土	(1)	(1)	0
							小			計	71	72	△]
										ĒΙ	(1)	(1)	0
特				政	部	門	教				46	49	△3
							狄			育	(3)		3
	另	] :	行				消			防	47	46	1
							小				93	95	△2
										計	(3)		3
		普		通	会		計	計			271	277	△6
	Ħ										(4)	(2)	2
公				等会	計部	門	下	기	<	道	10	10	0
	営	企業	業 等				そ	0	)	他	11	11	0
							小			計	21	21	0
			合				計				292	298	△6
										(4)	(2)	2	

( )内は、再任用短時間勤務職員で、各上段の数には含まれません。







# (10)町職員の定員適正化について

町では、行政組織及び行政運営の合理化等に努め、 平成10年度以降職員数の削減を行ってきました。

現在、次のような削減目標を含めた定員適正化を推進しており、平成10年度から7年間の取り組みでは31人(9.8%)の職員数削減となり、当初の目標よりも早期の達成が見込まれます。

なお、平成17年度以降につきましても削減目標達成に向けて努力してまいります。

\*職員数削減目標 平成10年度からの10年間で、およそ10%(30人)程度の職員数を削減する。